

第17回 ちゅうでん教育振興助成（平成29年度）

報告書資料 支援 - 02

学校名・団体名	花巻市立内川目小学校
HPアドレス	https://www.city.hanamaki.iwate.jp/shimin/shogakko/147/p005828.html
コース	学校支援
活動・研究 テーマ	被災地を知り、早池峰愛護少年団として できること
<p>〈活動・研究の意義、目的〉</p> <ul style="list-style-type: none">・震災で大きな被害を受けた県内の三陸沿岸の今を自分の目で見たり、話を聞いたりして、被災地の状況を知り、自分たちにできることはないかを考えたり、震災後の復興のためにがんばっている方々の努力を感じたりすることで、郷土を愛する心情を育てる。・森と海の関係について学び、復興のために森林愛護少年団として自分たちができることを考える。	

『森と海の学習』活動報告

- 1 期 日 平成29年10月27日(金)
- 2 見学地 ①釜石市 ②三陸鉄道乗車：震災学習列車(釜石～大船渡)
③大船渡市魚市場 ④陸前高田市一本松
- 2 参 加 全校児童 22名 引率職員 8名 合計30名
- 3 活動内容
 - ・訪問地についての事前学習を行う。
 - ・被災地(釜石市、大船渡市、陸前高田市)へ行き、被災地の状況を実際に見る。
 - ・事後学習として、学習感想やお礼の手紙を書いたり、新聞にまとめたりする。
- 4 日 程
 - 7:50 学校集合
 - 8:05 学校出発(バス)
 - 10:00 釜石駅着
 - 10:20 釜石駅発(三陸鉄道乗車：震災学習列車)
 - 11:20 盛駅着・発(バス)
 - 11:40 大船渡市魚市場着
見学(職員による案内説明)
 - 12:10 昼食
 - 12:40 記念撮影、見学(自由)
 - 13:10 大船渡魚市場発
 - 13:35 陸前高田市 一本松の茶屋・駐車場着
 - 13:55 奇跡の一本松着(徒歩)
見学・記念撮影
 - 14:05 奇跡の一本松発(徒歩)
 - 14:25 一本松の茶屋・駐車場発
 - 16:15 学校着
- 5 事前学習
 - (1) 全校集会
 - ア 日 時 平成29年10月25日(水)
 - イ 内 容 事前学習(5・6年発表)
 - ・復興について(訪問場所の被災状況)、海と森の関係について等
 - (2) 教室学習
 - ア 日時等 学級毎
 - イ 内 容 ①地震と津波について(防災教育)

② 復興について

③ 森と海の関係について

④ その他

- ・ 持ち物
- ・ バス及び見学先でのマナー（あいさつ、見学態度）
- ・ 被災した方に対する気持ちの持ち方（復興を応援する気持ち）

ウ その他

- ・ 三陸鉄道や魚市場に質問事項があれば、まとめる。

6 事後学習

(1) 学習感想や新聞作り（3年生以上は必ず、1年生はできる範囲で）

ア 震災に関すること

イ 森と海のつながりに関すること

ウ 楽しかったこと

(2) お礼の手紙（全員）

三陸鉄道、大船渡市魚市場

7 成果

- ・ 県内の被災地を訪問し見聞することで、被災地の今の復興状況を肌で感じることができた。また、新聞にまとめることで、学習してきた当時の被災の様子等も含め、震災の事を次に伝えることができた。
- ・ 「森と海の学習」を通し、山の恵みが海の恵みにつながっているということをより一層理解した。さらには、震災復興には海の恵みを豊富にしていくことが大事であり、そのために、自分たちが「早池峰山愛護少年団」として山の環境を守っていこうという気持ちを今まで以上に強く持つことができた。
- ・ 訪問地へのお礼の手紙を書くことで、被災地でがんばっている方々へ、復興に向けて応援する気持ちを持つことができた。
- ・ 今回の学習を通し、震災後復興のためにがんばっている方々の努力を知ること、郷土岩手を愛する心情を育てる一助となった。

※ 別添：「森と海の学習のしおり」、「児童の新聞の写し」